

# わかば

## 会報わかば 75号

府立第六高等女学校・都立三田高等学校同窓会  
一般社団法人ワカバ会

〒108-0073 東京都港区三田1-4-46

電話03-3451-0227 / FAX03-3452-4590

時間午前10時～午後4時 休日金曜・土曜・日曜・祝祭日

E-mail:t-mita@wakaba-kai.org

HP:http://www.wakaba-kai.org/

## 懐かしい校舎の変遷



## 平成26年度 同窓会総会・懇親会のご案内

日時：平成26年5月18日(日)12時～15時(受付11時20分より)

会場：総会 母校体育館 懇親会 母校音楽講堂

議題：平成25年度事業報告／決算報告

平成26年度事業計画／予算報告

会費：2,000円

- ◆議事終了後は、例年通り音楽講堂に場所を移し、先生方、同窓生共に昼食をとりながらのなごやかな懇親会です。お料理も飲み物も十分用意しています。
- ◆新会員(66回生)は、無料ご招待です。
- ◆今年も福引大会を行います。たくさんの賞品をご用意します。ご期待ください!
- ◆ホームカミングデーにあたる方(ご案内状送付済)には特典があります。  
次のページをご覧ください。

平成26年度のはじめに



ワカバ会会長 三輪田 真 (22-6)

今年のはじめにソチでの冬季オリンピック、パリンピックが記憶に残るものとなりました。選手たちが世界の舞台で結果を出すのを見て、メダルの有無だけでなく、そこに至るまでの道のりが人々に勇気と感動を与えてくれるものだと感じました。また、選手たちを支える環境が周囲にあったことも印象に残りました。

新しい春が来て、ワカバ会は今度も新会員を迎えました。3月の卒業式に参列いたしました。270名の卒業生たちが勉強や部活動でも有意義な高校生生活を送ったことを感じさせる感動的な式でした。さらに、3年間皆勤の生徒が29名もいたことにも驚きました。進学実績でも上昇傾向が著しいと聞いております。この若い卒業生たちが三田高校で経験したものを基礎として、さらに広い世界に向かって羽ばたいてくれることを願ってやみません。

さて、この4月でワカバ会が一般社団法人になって一年経ちました。法人の制度が変わったとはいえ同窓会としての機能は変わらずに、ワカバ会は新しい体制で歩みだしております。時代とともに活動の柱は少しずつ変わりますが、これまでの有形無形の資産を受け継いで次の時代に生かしていくことが肝要だと思います。今年度の活動の一つの柱は奨学金です。社会の経済状況を反映して奨学金希望者は増える傾向にあります。奨学金額も増額して、困窮している在校生の勉強や受験の機会拡大に少しでも役立つよう期待しております。また、社会で活躍する会員たちの協力を得て、在校生の進路選択の参考となるよう学校のキャリアアガイダンスにも協力していきたいと考えております。

この会報をお届けするにあたり、会員の皆様のご健康とご活躍を祈念し、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

変わらぬご支援に感謝申し上げます



前三田高校校長 及川 良一

昨年11月21日、創立90周年記念式典を挙行することができました。思い起こしますと10年前の80周年当時、ワカバ会は閉荘をお考えだった軽井沢山荘を、在校生のためにリニューアルをして存続を決めていただきました。以来、HR合宿、サマーセミナー等で利用させていただき、教育活動への効果は大なるものでありました。

そして山荘閉鎖に伴い、66回生(今春3月卒業)のHR合宿を皮切りに本校の進路指導の見直しが始まりました。その結果、HR合宿について学年スローガン「教養、そして自律から貢献へ」を掲げ、「三田高生になる！」(学習ガイダンスの徹底+「チーム三田」「チーム66回生」結成)ための「イニシエーション」「オリエンテーションキャンプ」を河口湖で実施しました。入学直後の実施であったため、所期の

ねらいは達成され、スムーズに高校生活をスタートさせることができました。また、サマーセミナーについては、3年ゼロ学期(2年3学期)のスムーズなスタートのため、正月三ヶ日直後の1月4日から6日、八王子セミナーで「ウインターセミナー」として実施しました。「学習する集団」づくりは奏功しスムーズな3年ゼロ学期のスタートを切ることができました。

こうした取組みの結果はそのまま、今春の進路状況に表れ、また、オリキャン、ウインターセミナーは後続学年に引き継がれ、本校3年間の進路指導のベースになっていると確信します。長らくワカバ山荘でご支援いただいた皆様に謹んでご報告申し上げます。

私事ですが本年3月31日をもって定年退職致しました。この5年間のワカバ会のご指導・鞭撻に心より感謝申し上げます。併せて今後とも本校へ変わらぬご支援をお願い申し上げます。本当にありがとうございます。

ホームカミングデーの皆様、ぜひ総会へ！

ワカバ会では2002年から「ホームカミングデー」を総会日に開催しております。一昨年には2巡目を迎え、年々盛会となっています。今年度該当する皆様には、先日別途ご案内をお送りしましたが、お誘い合わせの上、ぜひご出席ください。当日ご出席の方々には、オセンチ山をバックにした集合写真の撮影や特設テールの設定など特典があります。クラス会や同期会としても活用していただきたいと思っております。

今年のホームカミングデーにあたるのは、昭和9年(第六7回生)、昭和19年(第六17回生)、昭和29年(三田6回生)、昭和39年(三田16回生)、昭和49年(三田26回生)、昭和59年(三田36回生)、平成6年(三田46回生)、平成16年(三田56回生)の各3月に卒業された方々です。

### ワカバ会行事に参加して

#### 「小江戸川越を訪ねる」に参加して

19-7 仲 敏行

仕事に一段落を付けて半年、歩く事で健康維持を考えていた矢先、ワカバ会の企画で「小江戸川越を訪ねる」を知り参加した。折しも川越祭り二日前の準備が進む街を、女性11名男性4名(60〜81歳)が川越人材センターの霜田氏をガイド役に約6km歩いた。川越八幡宮から川越大師喜多院・時の鐘・菓子屋横丁・蔵造りの町並み・大正浪漫通りを辿って小江戸酒蔵跡「八州亭」で峰岸氏の歴史話を聞きながら寿司/天ぷら/そばの江戸食?昼食。氏配布の資料地図に川越を中心に九街道が放射状にあり、氏の川越自慢に納得、



小江戸を満喫した。川越には史跡や老舗も多く最中・芋菓子・鰻などまだまだ見所食い処が残っている。また来よう。喜多院の五百羅漢はもう一度じっくり

観たいところだ。幹事の宇野様・世話役の西上原様に感謝。

(平成二十五年十月十七日実施)

### 念願のゴルフコンペ

27-1 平島 順子(山中)



卒業後四十年近くになり、初めてゴルフコンペに参加しました。数年前より、軽井沢山荘のお泊りコンペから、関東近県の日帰り開催となり、家庭を持つ主婦としては、満を持しての参加でした。当日はあいにくの小雨でしたが、一人の欠席者もなく、総勢九名(男性五名女性四名)少々寂しかったのですが、ゴルフ大好きなお仲間の同窓会コンペは、和気あいあい久々に楽しいラウンドでした。

プレー後の表彰式では、初出場ながら優勝をいただき恐縮いたしました。新ペリアの隠しホールに上手くはまったようでした。パーティでは、高女最後の卒業生の大先輩と楽しいゴルフ談議に花を咲かせ、今回参加の皆様とはまた来年の再会をお約束して解散となりました。次回はもっと多くの方々と楽しいコンペが出来ますように。

(平成二十五年十一月七日実施)

### 素晴らしい美術品との出会い

26-4 片瀬 弘子(山口)

秋晴れの11月13日、「工芸館ガイドスタッフによる鑑賞プログラム」に参加しました。ガイドスタッフの26回生宮下光子さんに案内された別室の「さわつてみようコーナー」には高価な陶器と漆器が数個置かれていました。作品の作家、背景等を詳しく伺うことで、作品の素晴らしさを知ることができ見方が変わりました。

どれも高価な逸品ばかり、宮下さんの声掛けて北大路魯山人のお皿をはじめ、有名作家の作品に直に触れるという貴重な体験をさせていただきました。



筆者 右端

その後、他の展示作品も宮下さんの丁寧でユーモアに溢れた解説で会話が盛り上がり、参加者の卒業年に関わらず終始楽しい時間が流れていきました。鑑賞後は、希望者で工芸館近くの有名レストランで美味しいランチをいただき、食も満たされた1日でした。

(平成二十五年十一月十三日実施)

### ハローキティ根付販売報告

一般社団法人移行記念(在校生応援企画)として制作いたしましたハローキティ根付ですが、会員の皆様には奨学金寄付にも多数ご賛同・ご協力いただき誠にありがとうございました。奨学金運営のために有効に使用させていただきます。

昨年9月、白珠祭でのデビュー後、会報やホームページ、Twitter、Facebook等でご紹介を続けたところ、同期会で50個以上売り上げたださった学年もありました。また、3月の新入生説明会時にも多くの「未来のワカバ会員」が購入してくださいました。自分の時代の制服とは違っていても、「なでしこ」の絆は受け継がれています。

平成26年3月末現在、販売個数は約1400個となりました。まだ在庫がございますので在校生応援企画として、また更なる絆の広がりを期待して、引き続きご協力をお願いいたします。

尚、74号表紙に記載のハローキティ販売方法におきまして銀行口座支店名が間違っております。正しくは左記の通りです。お詫びして訂正いたします。

三菱東京UFJ銀行 田町支店  
普通預金 4248089  
一般社団法人ワカバ会



定価 650円  
(寄付込み1,000円)

# ワカバの輪

## 喜寿の同期会

7-2 山志田勉夫

「今回は喜寿の会で、これで最後かなあ！」と云われ久々に出席した。十月十日正午、皇居前明治安田生命館地階会場の卓についた。見廻せば、天井のステンドグラスや周囲の造りもアール・デコの格調高いムードだ。挨拶、司会も滑らかに進行する。目の前を立派な髭や真つ白な髪の紳士淑女が行き交うが一寸目が合っても互いに分らない。どうやら余り長く欠席を重ねたので同期にも時間にも置いてゆかれた様だ。ワインを手にしている時、ドーンと背中に一発あった。右手を出して笑っている。さあ互いに呼び捨てで話が高まり往時に時間が止った。ここまで稿を書いて隣室のTVに呼ばれた。半世紀前、K米国大統領の葬列に見た幼な子は今や駐日大使で信任状を携え馬車で宮中に向っている。五十年かあ！画面が切れる迄見送った。



## 19 回生同期会

19-4 宮武ふみよ(飯沼)



筆者 前列右端

穏やかな晴天に恵まれた11月24日、市ヶ谷の会場で、5年ぶりに第19回生同期会が開催されました。70名程度が元氣な姿を見せ、わいわいがやがやと、楽しくおしゃべりしました。5年前の同期会の折に、還暦の記念にと、おせんち山に紅白の梅を植樹しましたが、毎年可憐な花を咲かせているとの報告がありました。

今年は65歳になったので、リタイアした人、まだ現役の人、趣味やボランティアに打ち込む人とさまざまですが、全員がマイクの前で近況を述べ、それぞれの話に興味深く耳を傾けました。5年に一度だと今回は70歳。それでは遅すぎるのではという声も聞かれるなか、時間はあつという間に過ぎ、再会を約束して散会しました。見かけはともかく、気持は高校生のまま、楽しく素敵な時を過ごしました。

## 28 回卒 1 年 1 組 クラス会

28-2 佐藤なをみ

9月28日、三田高28回卒の1年1組のクラス会を同級生市川喜一君経営の『ふれんち居酒屋びん』にて開催。20名を越す参加がありました。

担任の田中公一先生はソーシャルダンスをされていて背筋がピンとしています。「身体も頭も元氣だよ」とご本人のおっしゃる通り。お若くて80歳を越えているとは驚きです。

皆で府川雅彦君秘蔵の8ミリ『体育祭』『白珠祭』『鎌倉遠足』を観賞。50代半ばを過ぎたオジさんとオバさんが三田高に入学した当時15歳の少年少女に戻ったかの様にはしゃぎ、他クラス同級生の乱入(笑)も有り大いに盛り上がりました。

二次会のカラオケで同級生大森俊之君作曲の『魂のルフラン』を合唱。また懐かしの曲でその時代を共有しました。「同級生ってイイな」と実感した楽しいひとときでした。



筆者 2 列目中央

## 34 回生同期会

34-5 和田美栄子



去る2月22日(土)に外国人記者クラブで34期同期会を開催しました。不定期に行っている同期会も今回で3回目。今回は、総勢92名での会となりました。また現在84歳になられた森本静子先生には、サプライズでご参加いただきました。

同期会では、近況報告を発表したり、高校生当時と今現在一番変わった人、一番変わっていない人を選び表彰したり、高校生当時の写真をスクリーンに映し出し、その本人達に壇上が上がってもらい再度写真を撮ったりと、趣向を凝らし大いに盛り上がりました。また会の終盤には、白珠祭で歌った『このころの熱いうちに』をギター伴奏で合唱しました。

卒業して32年、私達も50歳となりましたが、こうして集うと瞬時に高校生の気持ちに戻ります。あつという間に2時間が過ぎ、再会を約束し散会しました。

# Information

## ◆26回生へお知らせ

幹事会では5月18日のホームカミング終了後、さらに懇親を深めるため、赤羽橋南のラ・メンサにて二次会を予定しています。ホームカミングともども、ぜひご参加を。

二次会からの参加は藤田までご連絡ください。  
(shunichi\_fujita@g02.itscom.net)

来年は還暦祝い同期会もやるぜよ。 26回幹事会

## ◆三田フィルハーモニーオーケストラ第23回定期演奏会

日時：2014年7月13日(日) 13:30開場/14:00開演

会場：大田区民ホールアブリコ(大ホール)

(JR蒲田駅東口徒歩3分)

入場無料・全席自由(チケット不要)

※未就学児のご入場はご遠慮下さい

曲目：シベリウス/交響曲2番

フンパーディンク 歌劇「ハンゼルとグレーテル」より前奏曲

マスネ 組曲第4番「絵のような風景」

指揮：和賀一夫

皆様のご来場を団員一同心からお待ちしております  
<メンバー募集中>高校在学時のクラブは問いません。

詳細は、<http://www.mitapo.net>

## ◆新刊紹介

『生き方を求めるグループワークとカウンセリング』

著者：佐々木由利子(石澤)(16-5)

発行：文芸社 定価：1700円+税

大学への進学時、或いは卒業後の就職先を決める際、進路選択に迷う方は少なくない事でしょう。

自分は何に向いているのか?適性は何か?いかに生きるべきか?これらの問いに戸惑う大学生達により良い手掛かりを提供できないか色々試行錯誤を繰り返した研究成果をまとめた本です。教員或いはカウンセラーとして自分が抱いた数々の疑問を新たなグループワークとして構成し直し実践した結果です。後輩在校生や進路指導の先生方に少しでも参考になればこれ以上の喜びはありません。

## ◆「母さん助けて詐欺」にご注意!!

会員の方から、最近卒業生の実家へ「母さん助けて詐欺」の電話がよくかかっているとの連絡がありました。皆様、くれぐれもご注意ください。

また、ご実家のご両親や、ご家族の方にもお気をつけくださるようお伝えください。

ワカバ会では名簿の管理は大変厳重にしておりますが、これからも引き続き名簿が流出することのないように管理してまいります。

## ◆不明者リストを同封しました

今回の会報に住所が不明の方のリストを同封いたしました。リストにお名前のある方の消息をご存知の方はお手数ですが、ご本人のご承諾をいただいた上でワカバ会事務局までご連絡ください。

## 若菜理事、竹内理事退任

この度、平成25年9月25日付で若菜允子理事と竹内和世理事が退任されました。

若菜理事は昭和50年から38年という長い年月理事を務められ、そのうち15年間は会長として、現在のワカバ会の骨格はもとより、運営に関する諸々を築きあげられました。ご自身弁護士としてご多忙な中、ワカバ会のために多大な貢献をされ、その誠

実なお人柄に理事をはじめ関係者は全幅の信頼を寄せて参りました。

竹内理事は平成3年から22年間理事を務められましたが、それ以前から事務局長としてワカバ会の事務局の仕事に長年携わっておられました。理事会では会計や総務委員長として、後輩の理事達を優しくご指導下さいました。

お二方には、長年に亘りワカバ会のためにご尽力賜り、心からお礼申し上げます。

が、例大祭・祈年祭・新嘗祭等の恒例祭を始め、初宮詣、七五三詣や安産・厄除・交通安全等のご祈願、地鎮祭・入居清祓等に奉仕するほか、宮司が兼務する他の神社の恒例祭にも奉仕します。神職を志したのは、神社の例大祭に参列して神を祭ることの厳肅さ、神職の作法の美しさに惹かれたのがきっかけです。

神前にて作法通りに起居進退し祝詞を読み上げる時の緊張感は快いものです。ご祈願等の願い主や地鎮祭等の施主の方達の喜ぶ顔や感謝の言葉に接する時、神職になった幸せを感じます。

私は現在、神奈川県内の伊勢原大神宮という神社で神職(権禰宣)として神明奉仕しています。地方公務員を定年退職後、國學院大學に通い一昨年九月に神社本庁より神職の階位を授与されました。非常勤で不定期な出社です



神職をやっています  
19-5 釘貫 俊治

# 学校だより

## 三田高校のキャリア教育

副校長 降幡 高志

「キャリア教育」という言葉がよく聞かれます。子供たちが将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を育てる教育です。三田高校は近年、大学進学実績を着実に伸ばしています。しかし、大学に受ければそれでいい、とは考えていません。その先を見据え、高校3年間の中で、将来どのように社会の中で自分の役割を果たすのか、どんな生き方が自分らしいのか、そのために進学先はどこを目指すのかを悩み、考えて進路を選んでほしいと思っています。

本校は幸いなことに、社会で活躍されている多くの先輩方がいらつしやいます。また国際理解教育の多くの積み重ねがあります。これらはキャリア教育を進めるのに大きな財産です。生徒の身近な目標となるような、本校の大先輩の話をいただく「キャリアアゲイダンス」もその一つです。また、国際理解講演会、留学生が先生、国際理解シンポジウムなど、異文化を理解する、国際的に貢献することの大切さ、喜びなどを学びます。今の高校生は内向きだなどと世間では喧しい中、これらの国際理解教育のイベントと平行して、大学模擬授業や大学訪問・学部研究などを行い、また課題研究に取り組みせることよって、自分はどうのようなことに興味があるのか、何を学びたいのか、考えを深めさせています。

世の中には、直接人に関する職業もあれば、企業や官庁などで社会を動かしていく仕事もあります。また研究や芸術の道を探ることも、科学や文化の発展を通じて社会に貢献することになるでしょう。一人一人の生徒が、将来社会の中で役割を果たし、自分の足で立ち、自己実現できることを願っています。

## 奨学金を倍増、26年度は8名を募集

### ワカバ会丸山記念奨学金

一般社団法人ワカバ会の主要な公益事業として、今年も三田高校在校生から、丸山記念奨学金の奨学生を募集します。理事会で検討の結果、今年度から予算を増やし、奨学金を月額一万円に倍増、一人年額12万円を8名に給付します。他の奨学金との併願も認めます。

また、応募者の資格を、従来の経済的理由により奨学金を必要とする人だけでなく、優れた学業成績を収めている人や科学、芸術、スポーツなどに明確な目標を定めて努力し、成果を挙げている人にも広げることにしました。

新学期に全生徒に募集要項を配布、5月末までに学校経由で希望者を募り、書類選考のうえ、奨学生を決定して通知します。4月から9月までの半年分(6万円)は7月に、残り半年分は27年1月にまとめて本人に給付します。昨年度の奨学生は3年生4名、2年生5名、1年生5名合計14名でした。

## キャリアアゲイダンス実施

三田高校では平成20年より、現役生を対象に社会で活躍する卒業生から現在の職業及びそこに至るまでの経緯を聞くことよって、生き方や進路について考える契機となることを目的としたキャリアアゲイダンスを実施している。

2月12日、今回も講師としてワカバ会事務局より卒業生の中から税理士・中小企業診断士の篠川徹太郎さん(34+8)と、アーティスト・レクターの秋山具義さん(37+4)を推薦し、1年生を対象に講演していただいた。

篠川さんは、大学で哲学を学び卒業後ドイツへ留学、企業勤務、海外赴任を経て税理士の資格を取られた経歴をもつ。「回り道をしたようだが、今、個人的な顧客の方々に向き合っただけで対応出来るのも色々な経験があったからこそです。」と話してくださった。



篠川さん



秋山さんは中学・高校時代から広告やデザインに興味をもち、大学の美術学科に進み就職も広告代理店へ。その後独立し、広告業界で企画とデザインなどをされている。「若い時は下積みで苦労もあったが、やりたい仕事が出来、結果が出ていることがうれし

い。」と実際に手がけた立命館大学のロゴ、AKB48のCDジャケットの歌などプロジェクトを使用していることについて話していただきました。

講演後は活発な質疑応答も行われ、終了後にも個別に質問をする生徒もいたほどだ。現職に就くまでの経緯は対照的なお二人だったが、自分の道を模索しながらもあきらめずに多くの経験をする視野の広さと柔軟性を持つことの大切さは生徒にも伝わったのではないだろうか。

講師を引き受けてくださったお二人には、お忙しい中ご協力いただきました。ありがとうございました。

追悼
さようなら齊藤源三郎先生

35-4 諏訪 康仁



顧問時代の齊藤先生

実は、私は先生の授業を受けたことがありません。部活動のバドミントン部の顧問として、練習や試合にお付き合いをいた...

追悼
宮本美沙子さん(18-U)を偲んで

昨年十月に逝去された宮本さんは、府立第六高等女学校を卒業した後日本女子大学に進学し、発達心理学の研究...

終戦の年に卒業した私達の時代は、三年生の時までは授業の他に適応遠足や運動会、そして多摩川の農園での農...

追悼

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

Table with columns for names, graduation years, and dates. Includes names like 藤崎岡田松斐多, 源善道鶴壽や富津, 三治子賀子, etc.

平成26年度 先生方のご異動 (敬称略)

転 出			転 入		
氏 名	教科科目	異動先学校名等	氏 名	教科科目	異動前学校名等
及川 良一	校長	退 職	笹 のぶえ	校長	西高校
岸 祐次	国語	科学技術高校	田原 桜子	国語	葛西南高校
鈴木 法仁	世界史	立川国際中等教育 学校(非常勤教員)	小林 優子	国語	東高校
福田 修一	地理	富士兼富士高 附属中	雨海 利行	国語	正規採用
奥原 靖彦	数学	高島高校	粕谷 栄一郎	世界史	世田谷総合高校
金子 正勝	英語	小岩高校	天明 耕一	地理	つばき総合高校
神能 佳子	情報	小山台高校	佐藤 浩平	数学	農業高校
山田 和弥	理科実 習助手	総合工科高校	西崎 夏葉子	数学	新規採用
大羽 絹枝	保健 体育	退 職	吉見 浩子	英語	新規採用
川上 園子	地理	退 職	河合 和美	情報	総合芸術高校
宮村 博	物理	退 職	高橋 司	理科実 習助手	日本橋高校
山口 博士	国語	退 職			
浦川 健太郎	事務	教育庁人事部 人事計画課定数係	大江身江子	事務	矢口特別支援 学校

御 寄 付 御 礼

- ♣ 第六 16 - エ 船木 (熊野) 良子様より 10,000 円
- ♣ 三田 10 回生 2 - 2 の会の皆様より 12,000 円
- ♣ 三田 35 - 8 佐藤龍一様より 2,670 円
- ♣ 匿名希望の方より 3 件 計 30,000 円

—以上のご寄付をいただきました。会の運営のために使わせていただきます。ありがとうございます。

事 務 局 だ よ り

- ◆事務局では、皆様のプライバシーを守るため、名簿の申し込みやお問い合わせに対しては慎重に対応しております。クラス会や同期会開催時には幹事の方へ有料で名簿・宛名ラベルを提供しております。ご利用の際は申込書にてお申し込みください。申込書は事務局でご用意しておりますが、ホームページよりダウンロードしてもお使いいただけます。
- ◆Facebook・Twitterのアカウントをお持ちの方はワカバ会にも「いいね!」「フォロー」をお願いします。

ワカバ会駐車場

ワカバ会は、大田区鵜の木3-32-10の所有地に28台駐車可能な月極駐車場を運営しています。駐車料収入は皆様からの維持会費同様、ワカバ会の貴重な財源として有効に活用しております。しかし、現在10台分が空き状態です。近隣にお住まいの方々にはぜひご利用ください。また、お知り合いの方をご紹介いただければ幸いです。年間契約での月極駐車料金は25,000円ですが、一年以内の短期利用も可能です。お問い合わせはワカバ会事務局までご連絡ください。所在地：大田区鵜の木3-32-10

編 集 後 記

♠ 今年には冬季五輪の年、そしてワールドカップの年でもあります。日本人選手の活躍も目覚ましく、これからの活躍も見込まれます。五輪直後のクリミア半島の情勢も驚きでした。そんな中、今年も定点ワカバ会をよろしく願います。(T)

ワカバ会事務局スタッフ募集!!

ワカバ会の事務局(三田高校6階)に勤務して下さる方を1名募集します。現在の事務局は6名の卒業生がシフト制で勤務しています。応募ご希望の方は6月12日(木)までに履歴書をワカバ会事務局宛に「総務委員会行」と明記してお送りください。

【勤務条件】

- ・週2~3日(月~木)
- ・勤務時間10時~16時(稀に時間外あり)
- ・高校45回生以降でパソコンの出来る方
- ・時給1,000円(交通費実費支給)

尚、面接・採用等については、後日個々にご連絡いたします。(理事会総務委員会)

ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは 電話・FAX・eメールにて、事務局まで



折りたたみトートバック  
全5色 各700円  
31×37×9cm  
(広げるとA4サイズ  
も入ります)



たたむと  
こんなに  
小さくなります



バンダナ 各500円



折りたたみ傘 各700円

New



ハローキティ根付  
650円  
(寄付込1,000円)



薄紫 紫 桃色 オレンジ ミントグリーン  
タオルマフラー 各800円



タオルポーチ 各500円



ミニタオルハンカチ 各350円

携帯ストラップ 300円  
レターセット 100円  
一筆箋 100円  
クリアファイル 50円  
3色4芯ボールペン 150円